



能美市立湯野小学校

学校だより

令和6年12月20日

No.11 発行 校長室

よい年をお迎えください

年末となり寒さも一段と厳しくなってきましたが、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。12月は児童が地域学習のため、九谷焼のお店をお邪魔しました。地域のお店、CSの方々には、お世話いただきありがとうございました。また、笹寿司づくり、彫刻刀支援、ミシン指導、九九検定もCSの方にお願ひしました。重ね重ね学校への支援、ありがとうございます。

24日から始まる冬休みは、14日間です。家族のふれあいを大切に、有意義な冬休みをお過ごしください。寒さも厳しさを増しておりますので、くれぐれもお体にご留意のうえ、よい年をお迎えください。



<12月の活動より>



わくわくパーティー

2年ぶりに「わくわくパーティー」を開催しました。3年生以上のクラスが、体育館や教室に自分のお店を開きます。射的やお化け屋敷、ゲームやクイズなどそれぞれのクラスで話し合い係分担を決め、全校児童に楽しんでもらえるよう工夫していました。



5年生 笹寿司づくり

5年生が12月5日(木)に、学校田で作ったお米を使って、笹寿司づくりに挑戦しました。

以前、湯野校区では多くの家庭で作られていましたが、年々笹寿司を作る家は少なくなり、5年生の中で作ったことのある児童はほとんどいませんでした。伝統の食べ物として、残したいものの一つです。



珠洲市立正院小学校への支援活動

今年の地震で大きな被災した珠洲市の正院小学校とは、オンラインで交流し支援活動をしました。正院小は全校児童17名の小さな学校です。地震後は、年々児童数が減ってきているそうです。運動場には仮設住宅がならび、半数の児童は、そこから学校に通っています。

4年生の九谷焼販売の収益金と全校児童からいただいた寄付金で一輪車やノート、色鉛筆や4年生が作った箸置き・小皿にメッセージを添えて、正院小学校に持っていきました。